

旺盛な冷凍・冷蔵食品の物流需要に対応

埼玉県越谷市 新冷凍・冷蔵倉庫が稼働

近郊3拠点の業務再編で定温物流サービスを強化

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、埼玉県越谷市で開設準備を進めていた冷凍・冷蔵食品の保管・配送拠点となる新冷凍・冷蔵倉庫を、2023年2月16日（木）より稼働開始しました。新倉庫は、既存の越谷定温流通センター内に立地する普通倉庫2棟を統合し冷凍・冷蔵倉庫に建て替えたものです^{※2}。新倉庫開設を機に、近郊の定温流通センター3拠点^{※3}の業務をお客さまの業種・業態に応じて再編することで、鴻池運輸の定温物流サービス^{※4}を強化します。

※1 関連報道発表：2022年8月30日 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/tdnet/2177402/00.pdf>

※2 越谷定温流通センター内の既存の冷凍・冷蔵倉庫1棟は自社倉庫、新設の冷凍・冷蔵倉庫は賃借倉庫となる

※3 近郊の2拠点は、関東定温流通センター（埼玉県北葛飾郡）、浦和定温流通センター（埼玉県さいたま市）

※4 鴻池運輸 Web サイト「定温物流サービス紹介」<https://www.konoike.net/lineup/temperature.html>

今回の新冷凍・冷蔵倉庫の開設は、冷凍やチルド加工食品の需要拡大に対応するもので、新倉庫は、主に市販の冷凍・冷蔵食品を取り扱います。

また近郊3拠点の業務再編は、各拠点の担う役割・機能を、お客さまの業種や業態、ニーズに最適化するとともに、各拠点の運営効率化を目的として、①越谷定温流通センター：市販の冷凍・冷蔵食品の保管・配送 ②関東定温流通センター：共同配送^{※5} ③浦和定温流通センター：チルド飲料および外食向け食材の保管・配送業務—にそれぞれ再編・集約するものです。これらは鴻池運輸が進める「中期経営計画」（2023年3月期～2025年3月期）の「収益力の向上」に向けた具現化の一つです。

※5 複数企業の商品を同じトラックやコンテナなどに積み込み輸送すること

■越谷定温流通センター新倉庫の概要と特徴

	新冷凍・冷蔵倉庫	（ご参考） 既存冷凍・冷蔵倉庫	（ご参考） 越谷定温流通センター全体
延床面積	16,812 m ²	2,937 m ²	19,749 m ²
規模	RCS4 階建	鉄骨造 2 階建	—
特徴	ドックシェルター16基 垂直搬送機3基 エレベーター1基	ドックシェルター14基 垂直搬送機1基 エレベーター1基	—
稼働	2023年2月16日	—	—
取扱品	市販の冷凍・冷蔵食品		
所在地	埼玉県越谷市流通団地 2-3-4		

■越谷定温流通センター新倉庫外観



■鴻池運輸株式会社の概要は、弊社 Web サイトをご覧ください。[\(https://www.konoike.net/\)](https://www.konoike.net/)
 KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約23,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	301,373百万円（連結）	営業利益	10,288百万円（連結）
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2022年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753